

放射性物質全域調査及び土壌回収作業進捗状況(平成18年5月)

実施項目		実績 (5月)	予定 (6月)
所内全域調査	1. 第1次調査	(完了)	
	2. 第2次調査	(なし)	6月12日から、仮置き土を所外搬出した場所、建物を解体撤去した跡での放射線測定を実施
土壌回収作業	1. 回収計画立案	(完了)	
	2. 準備作業	作業用テントの設置場所の確認と伐採する立木の特定	6月10日に住民説明会を実施。6月12日から、作業用テントの設置場所の立木伐採及び除草作業を実施
	3. 回収作業		(使用許可変更を得てから開始予定)
その他	1. 環境モニタリング	空間線量当量率及び空気中の放射性物質濃度の測定。地下水の採取と分析	同左
	2. 放射性廃棄物量	5月31日現在、200リットルドラム缶152本、1.5m ³ 角型容器2,756個、2m ³ 角型容器828個。200リットルドラム缶換算で合計29,102本。なお、NDC社の放射性廃棄物量は、1.5m ³ 角型容器で1,180個(200リットルドラム缶換算8,850本)	

以上